

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	切除不能進行胃がんに対し緩和手術やステント留置を施行された患者さん			
②研究課題名	幽門狭窄を有する切除不能進行胃癌に対する緩和的手術の有用性の検討			
③実施予定期間	倫理審査委員会承認日 ~ 2025 年 12 月			
④実施機関	静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	阿部恭	所属	胃外科
⑥当院の研究代表者	氏名	阿部恭	所属	胃外科
⑦使用する検体・データ	電子カルテ記載、血液検査、CT 画像、病理検査			
⑧他機関への提供	無			
⑨提供先の責任者	氏名		所属	
⑩目的	切除不能進行胃がんに対するバイパス術、姑息的胃切除、ステントの緩和的手術としての有用性を評価すること。			
⑪方法	緩和的手術前後の食事摂取量や栄養状態、術後合併症、化学療法、生存転帰などについて調査し、バイパス術、姑息的胃切除、ステントを比較検討した。			
⑫倫理審査	倫理審査委員会承認日	2022 年 9 月 28 日		
⑬公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑭プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑮知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターの規程に従って取り扱います。			
⑯利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑰資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑱問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線 3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長